



シブヤ部活動改革プロジェクト  
地域クラブ化推進に関する基本方針

令和8年3月  
渋谷区・渋谷区教育委員会

# 1

## 目指す方向性

すべての子どもが生涯にわたり興味・関心に応じて  
継続的にスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を確保する

渋谷区ではすべての区立中学校の生徒を対象に、週末に限らず平日も含めてこれまで学校の部活動として実施していた活動を地域クラブに移行し、「地域クラブ＝シブヤユニテッド」として地域に展開していきます。複数のスポーツ・文化芸術活動に参加できる地域クラブの推進やシーズンスポーツの導入など、豊かなスポーツライフへの環境づくりを推進していきます。

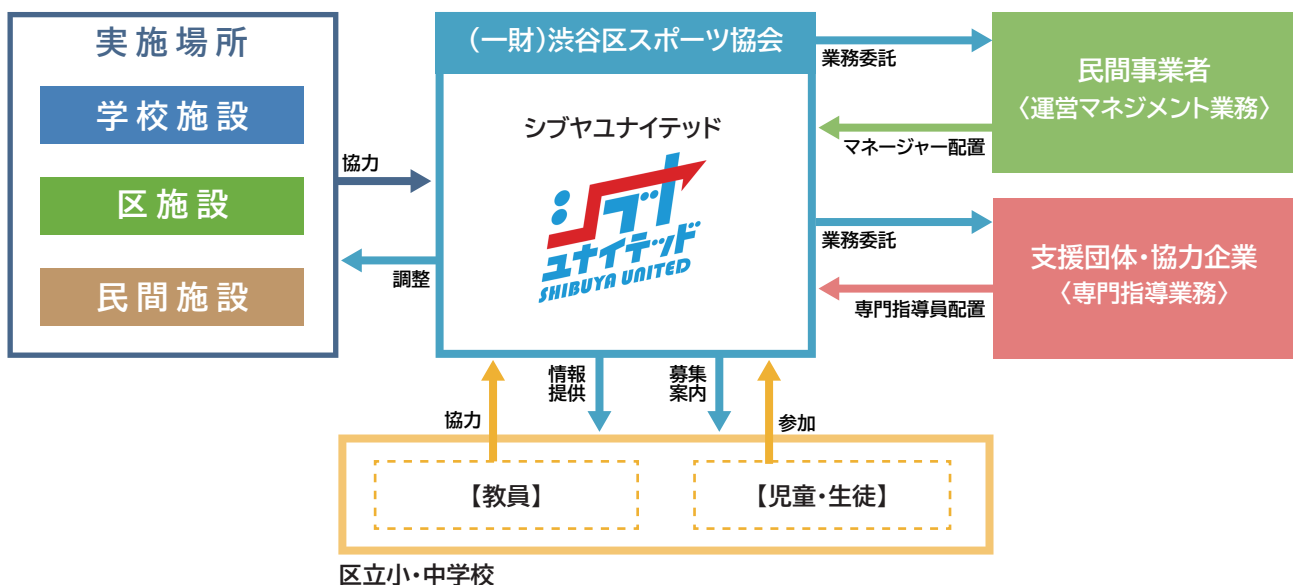
将来的には、より幅広い世代に広げて、誰もが生涯にわたるスポーツや文化芸術活動を楽しめる場づくりを目指し、活動に携わるすべての人が支えあうことでウェルビーイングの向上、地域コミュニティの形成につながる取組を推進していきます。

# 2

## 地域クラブ＝シブヤユニテッドの運営

渋谷区の「地域クラブ＝シブヤユニテッド」の運営は、一般財団法人渋谷区スポーツ協会（以下「渋谷区スポーツ協会」という。）が担います。渋谷区スポーツ協会事務局にはクラブ事業部を設置し、シブヤユニテッドの運営を含め、部活動の地域展開を推進しています。今後、「地域クラブの運営主体」として、渋谷区及び学校と連携を図り、地域全体で生涯スポーツ等を推進する役割を担います。

### 【渋谷区スポーツ協会による地域クラブの新たな運営体制】

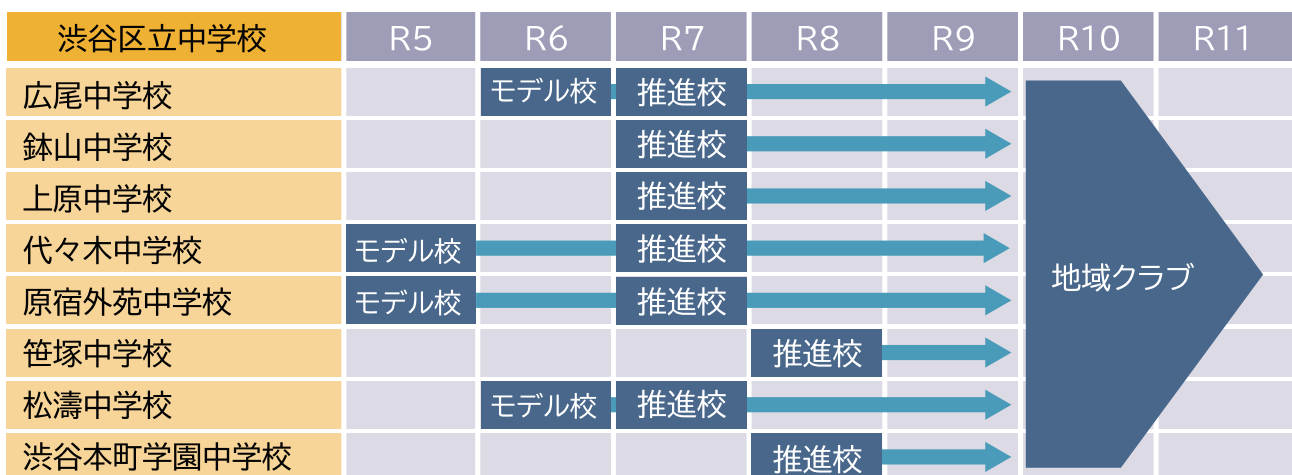


# 3 地域クラブへの推進ロードマップ 学校部活動から地域クラブへ

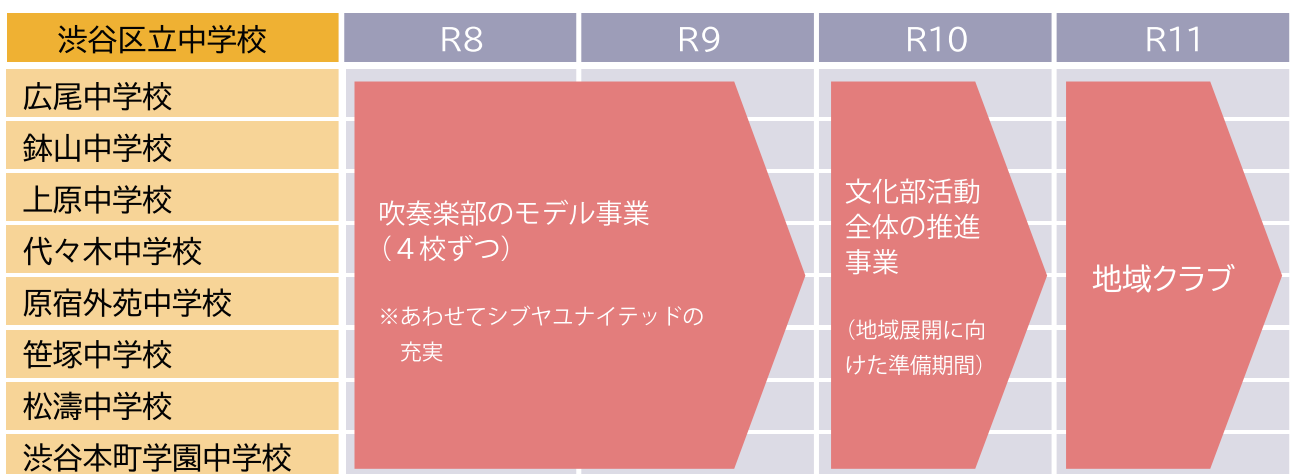
令和 5 年度から順次進めてきた運動部活動へのユナイテッドコーチの配置等が令和 8 年度に完了することに伴い、令和 10 年度から地域クラブとしての活動に移行していきます。令和 8 年度は、公立中学校の運動部活動すべてに、ユナイテッドコーチを配置します。令和 9 年度については、令和 10 年度以降の地域クラブを見据えた準備期間となりますが、学校部活動として実施します。

また、文化部活動についても、令和 8 年度から吹奏楽部のモデル事業を開始し、令和 11 年度には地域クラブに移行する予定です。

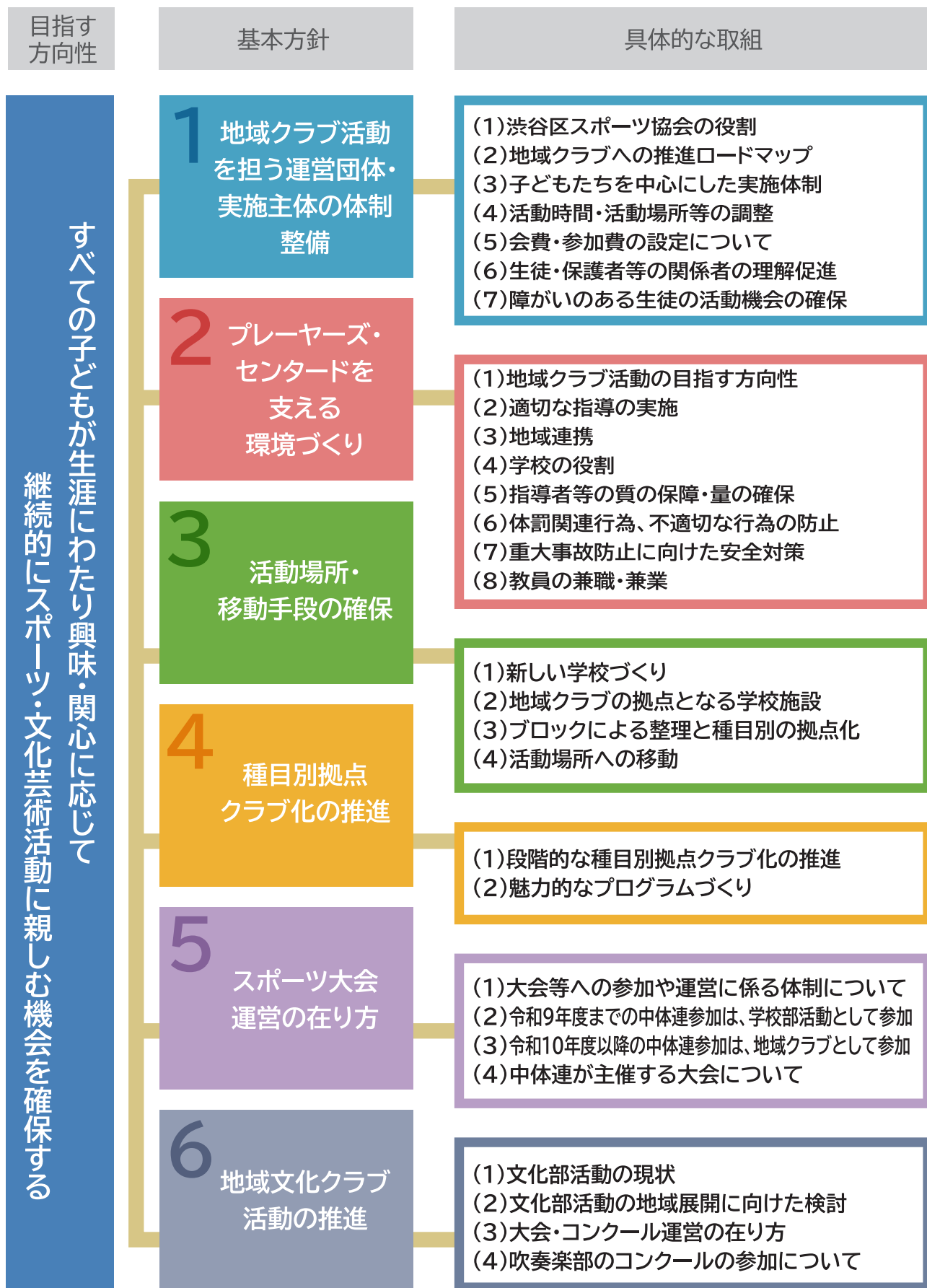
【運動部活動の地域展開に向けたロードマップ】



【文化部活動の地域展開に向けたロードマップ】



# 4 目指す方向性の実現に向けた 6つの基本方針と29の具体的な取組



# 5 基本方針の概要

## 基本方針 1 地域クラブ活動を担う運営団体・実施主体の体制整備

渋谷区の「地域クラブ=シブヤユナイテッド」の運営は、渋谷区スポーツ協会が担います。地域クラブへの参加率は、区立中学校生徒数の約 8 割を維持することを目標とします。地域クラブの取組に賛同する企業や区民からの協賛や寄附といった多様な財源確保を行い、地域クラブの参加者から一定の会費を集め、持続可能なクラブ運営を目指します。

## 基本方針 2 プレーヤーズ・センタードを支える環境づくり

地域クラブは、子どもたちが安全・安心に参加できるよう、子どもたち=プレーヤーズを中心に、教員、指導者、地域、保護者など、学校を含めた関係者が、地域の活動として支えていく必要があります。ライフステージに合わせて、幼少期からの運動・スポーツ習慣を身につけ、中学校を卒業しても、引き続き地域クラブに参加できること、生涯にわたってスポーツ・文化に親しみ、健康、ウェルビーイングにつながる大切が必要です。

## 基本方針 3 活動場所・移動手段の確保

地域クラブのスポーツ活動の拠点は、これまでの運動部活動と同様に、学校の施設を主たる拠点としていきます。今後、学校の建て替え状況も考慮しながら、渋谷区教育委員会、学校、渋谷区及び渋谷区スポーツ協会が情報共有を行い、円滑に地域クラブが実施できるよう調整を行います。地域クラブでは、渋谷区を南北の 2 ブロックに分け、各ブロックに同一種目のクラブを複数校設置するなど、生徒の移動による距離、時間、安全性を十分に考慮した種目別の拠点化を推進します。

## 基本方針 4 種目別拠点クラブ化の推進

渋谷区では、令和 10 年度にすべての運動部活動を地域クラブに移行します。段階的に種目別拠点クラブ化を推進し、拠点クラブ化した地域クラブには、平日・休日を問わず、所属する学校に関わらず、地域クラブの活動に参加することができます。一つの種目や分野に限定されず、スポーツ活動、文化芸術活動に複数参加できる体制や、様々なスポーツに取り組むマルチスポーツを推進します。

## 基本方針 5 スポーツ大会運営の在り方

地域クラブに移行しても、生徒が変わらずスポーツ大会等に参加する機会を確保していきます。中学校体育連盟（以下「中体連」という。）が主催する大会への参加については、令和 10 年度夏までの中体連（中総体）参加は学校部活動として参加し、令和 10 年度夏以降の中体連（新人戦）参加は地域クラブとして参加します。

## 基本方針 6 地域文化クラブ活動の推進

令和 8 年度以降、文化部活動の段階的な地域展開を推進していきます。シブヤユナイテッドとして実施している文化プログラムについても継続して実施するとともに、生徒の興味関心や多様なニーズに応じて新たなクラブの立ち上げを検討し、シブヤユナイテッドの充実を図ります。

# 6 ブロックによる整理と種目別の拠点化

## (1) 地域クラブの主な活動拠点は学校施設

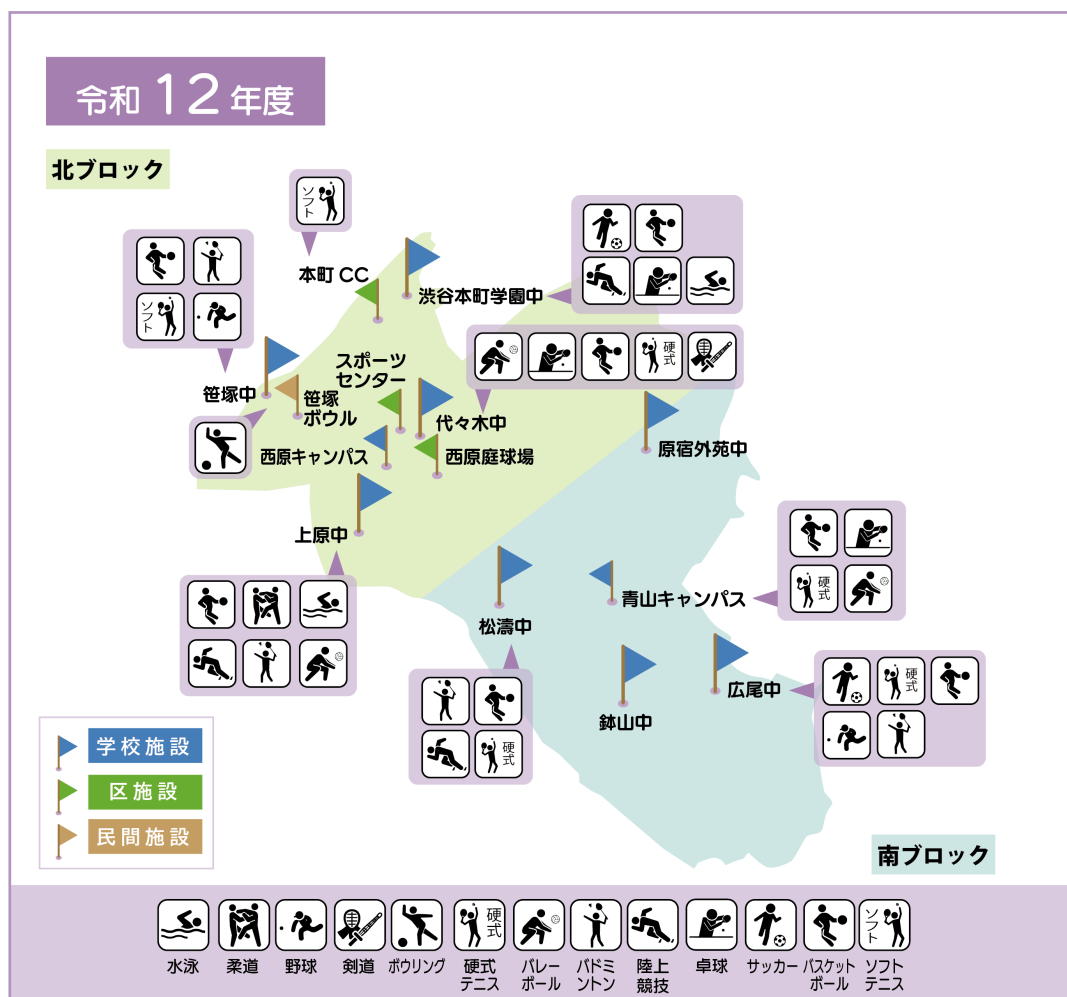
地域クラブのスポーツ活動拠点は、これまでと同様に、学校の運動施設を主たる拠点とします。渋谷区を北と南のブロックに分け、移動時間によって十分な活動日、活動時間を確保できないことを避けることも含めて、各ブロックに同一種目のクラブを複数校設置するなど、生徒の移動による距離、時間、安全性を十分に考慮した種目別の拠点化を行います。平日の生徒の移動については、徒歩、公共交通機関を基本としますが、自転車移動も実施できるよう検討を進めています。

## (2) 段階的な種目別拠点クラブ化

地域クラブ化にあたっては、チームスポーツ種目などでの適正な活動人数の確保、在籍する学校に生徒が希望する種目がない場合への対応、より専門的できめ細やかな指導体制の整備等、「種目別拠点クラブ」を整えていきます。

種目別拠点クラブ化は、令和 10 年度以降 3 年を目途に、段階的に実施していく予定です。令和 12 年度の種目別拠点クラブの予定は下図のとおりですが、今後、学校建て替えの進捗に応じて、拠点となる活動場所は変更になる可能性があります。

なお、文化部活動についての拠点は、同様の考え方で今後検討していきます。



# 7 持続可能な運営に向けて

これまでの部活動は、平均して年間 5,000 円程度（大会参加費やユニフォーム代等も含む）の部費で活動に係る経費を賄い、指導者は、教員が担うか公費による部活動指導員や外部指導員の配置により、部活動を支えてきました。

子どもたちの活動を教員等がボランティアや無償に近い形で持続的に支えていくことは困難であり、地域クラブの運営を長期的な視点で継続していくためには、地域クラブの取組に賛同する企業や区民からの協賛や寄附といった多様な財源確保を行っていく必要があります。また、地域クラブの参加者から一定の会費を徴収していきます。

現段階では、令和 10 年度に開始する地域クラブにおいて、月額 2,000 円～ 3,000 円程度の参加費設定をしていく予定です。一方で、経済的に困窮する家庭の生徒が、経済的理由により希望する地域クラブへ参加できないということがないように、渋谷区として支援策を整備していきます。

# 8 地域クラブに対する渋谷区の支援

目指す方向性の実現に向けて、渋谷区では、部活動の地域展開を推進していきます。継続的に、子どもたちが豊かなスポーツ・文化芸術活動を実施できるよう、渋谷区としては、渋谷区スポーツ協会の運営を支援していきます。

渋谷区が推進する、シブヤ部活動改革プロジェクトに関する問合せや最新情報は、下記をご参照ください。

## シブヤ部活動改革プロジェクト 地域クラブ化推進に関する基本方針について

「シブヤ部活動改革プロジェクト 地域クラブ化推進に関する基本方針」について詳しく知りたい方は、右の二次元コードを読み取り、渋谷区のホームページからご覧ください。



### 問合せ先



### 一般財団法人渋谷区スポーツ協会 クラブ事業部

[電話] 03-5428-6755

[住所] 渋谷区桜丘町 23-21

渋谷区文化総合センター大和田 8F



一般財団法人  
渋谷区スポーツ協会 HP

### 渋谷区学びとスポーツ部学びとスポーツ課

スポーツコーディネーター主査

[電話] 03-3463-3296 [住所] 渋谷区宇田川町1番1号

本冊子のデザインには  
シブヤフォントを使用しています。  
<https://shibuyafont.jp/>



